

# 令和7年度 玄界島におけるグリーンスローモビリティの活用に向けた 試走・実証調査事業 実績報告書

## 1 地域課題

玄界島は、2005年の福岡県西方沖地震を機に人口減少と高齢化が深刻化しており、島のコミュニティの維持が困難な状況にある。震災前に約700人であった人口は、令和7年9月末現在298人と半数以下に減少し、高齢化率は63.1%と大幅に上昇している。

このような状況の中、玄界島は住宅地が急斜面に集中しており公共交通機関がない。特に、高台の住宅地と港付近に集中している公民館や郵便局、購買店、診療所などとの間の人の移動や、船着き場までしか運ばれない荷物の自宅までの運搬に苦慮している。



## 2 地域課題の解決に資するグリスロの活用イメージ

人とモノを同時に運ぶ貨客混載型モビリティサービスにより、上記の課題を解決し住み続けられる島の実現を図るとともに、来島者（観光客）に対して移動サービスを提供することにより集客を強化し、島の活性化を図る。

## 3 実証結果概要

- ・実証期間：令和7年9月2日～12月20日
- ・事業主体：玄界島島づくり推進協議会
- ・運行主体：玄界島島づくり推進協議会コミュニティ部会委員、同部会サポーター、公民館
- ・実証形態：予約型

①事前予約	・利用前日までに公民館に電話予約
	・予約受付は平日10:30～15:30
②利用形態	・利用当日、利用時刻に出発場所まで迎え
	・到着場所まで送り
③利用可能時間	・市営渡船8:00発便～17:20着便

・利用実績

<b>稼働日数</b>		60日	54.5%
1 日平均利用回数		1.21回	
1 日最多 //		8回	
1 回平均利用人数		1.99人	
1 日最多 //		13人	
片道利用		124回	93.2%
往復利用		9回	6.8%
荷物なし		98回	73.7%
荷物あり		35回	26.3%
→平均個数		1.69個	
→最大個数		5個	
<b>出発地点 (133)</b>			
自宅		55	41.4%
渡船場		41	30.8%
にやるずカフェ		11	8.3%
診療所		9	6.8%
小中学校		5	3.8%
購買店		4	3.0%
がんぎだん (介護施設)		3	2.3%
集会所		2	1.5%
公民館		1	0.8%
東ドック前		1	0.8%
福玄丸 (飲食店)		1	0.8%
<b>経由地点 (12)</b>			
小中学校		7	58.3%
渡船場		2	16.7%
自宅		2	16.7%
にやるずカフェ		1	8.3%
<b>到着地点 (133)</b>			
自宅		60	45.1%
渡船場		33	24.8%
小中学校		17	12.9%
診療所		10	7.5%
にやるずカフェ		6	4.5%
がんぎだん (介護施設)		3	2.3%
福玄丸 (飲食店)		3	2.3%
公民館		1	0.8%
<b>曜日別利用回数 (133)</b>			
月曜		18	13.5%
火曜		41	30.8%
水曜		23	18.9%
木曜		19	14.3%
金曜		16	12.0%
土曜		7	5.3%
日曜		9	6.8%
<b>時間帯別利用回数 (133)</b>			
～9:00		20	15.0%
9:00～12:00		35	26.3%
12:00～15:00		43	32.3%
15:00～18:00		35	26.3%

110日  
133回  
  
219人

59個

## 4 利用者からの意見

(1) 玄界島GSM [実証運行] 利用者アンケート集計表

1	年代	回答数	構成比(%)
①	19歳以下	1	12.5%
②	20歳代	1	12.5%
③	30歳代	1	12.5%
④	40歳代	1	12.5%
⑤	50歳代	0	0.0%
⑥	60歳代	1	12.5%
⑦	70歳代	2	25.0%
⑧	80歳代	0	0.0%
⑨	90歳以上	1	12.5%
	合計	8	
2	GSMを知ったきっかけ	回答数	構成比(%)
①	島づくりニュース	2	20.0%
②	チラシ	1	10.0%
③	走っているのを見た	1	10.0%
④	くちコミ	6	60.0%
⑤	その他	0	0.0%
	合計	10	
3	満足度	回答数	構成比(%)
①	不満	0	0.0%
②	やや不満	0	0.0%
③	満足	2	25.0%
④	大満足	6	75.0%
	合計	8	
4	今後望む形	回答数	構成比(%)
①	バスのように定時運行	2	20.0%
②	タクシーのように島内を巡回	3	30.0%
③	今のまま（事前予約⇒送迎）	5	50.0%
④	その他	0	0.0%
	合計	10	

### (2) 自由意見欄その他ヒヤリング等による意見

- ・大変助かりました。ご夫婦（運転手）の笑顔で疲れがとれます。今後もよろしくお願ひしたいと思ひます。実証運行終了後も長く続くことを希望します。（70代女性）
- ・（運転手に）親切にしてもらってよかったです。これからも続けてほしいです。（90代女性）
- ・ずっと続けてほしいです。（60代女性）
- ・自分は利用しないが、必要としている人にとっては有意義なサービスだと思う。（男性）

## 5 グリスロ導入による効果と今後の課題

### (1) 効果（評価）

①	利用者からは高い評価を受けることができた。 利用者アンケートの結果、「大満足」と「満足」の合計は100%
②	19歳以下から90歳以上まであらゆる世代の島民が利用した。 ただし、常連の利用者は少数で高齢者が多かった。
③	利用していない人の評価もおおむね良かった。 「必要としている人にとっては有意義なサービス」との評価が多かった。
④	「バスのように定時運行」や「タクシーのように島内を巡回」を希望する意見が多いと想定していたが、利用者アンケートでは「今のまま（事前予約⇒送迎）」を望む意見が最も多かった。
⑤	利用者アンケートの「自由記載」欄には「実証運行終了後の継続」を求める意見が最も多かった。

### (2) 今後の課題／本格実施に向けた要検討事項

①	予約受付が困難なことなどから、今回は来島者（観光客）を対象とした実証を行わなかったが、本格実施に際しては、来島者（観光客）も対象とした運営方法を確立する必要がある。
②	島内に自動車運転免許所有者が少ない。今回の実証では、運転をほぼ一人の島民にお願いしたが、今後、本格実施を持続可能にするためには、複数の運転免許所有者を発掘する必要がある。
③	本格実施にあたっては、GSM車両の購入費や維持管理費、運転手謝礼金など、島づくり推進協議会の自己資金だけでは賄いきれない経費が必要になるため、行政等の支援制度の活用を検討する必要がある。



< 玄界島全景 >



< 周知チラシ >



< 8/26 安全運転講習会～コミュニティ部会 >



< 車庫 >